



## 可能性の扉を開ける



「なぜ授業が大切なのか」本日の全校集会でのおはなしに少し補足して紹介します。

「なぜ授業を大切にすべきか」

### 1. 「時間」と「お金」の効率が最も良いから

授業は、自分で教科書をゼロから理解しようとする数時間かかる内容も、専門の知識を持つ先生が50分でみんなが理解できるようにわかりやすくポイントを凝縮して教えてくれる場所です。

また、学校の教育には、多額の費用がかかっていますが、みんなは、ほぼ無償で授業を受けることができます。授業をおろそかにするのは、自分に用意された貴重な資源を捨てているのと同じで、非常にもったいないことです

### 2. 「社会で生き抜く力」のトレーニングになるから

授業は単なる知識の詰め込みではなく、社会に出てから必要な基礎体力を養う場です。

気分が乗らない時でも、面白くないと思った時でも、決められた時間内にやるべきことに取り組む

**「自己コントロール能力」**が身につきます。この力は社会に出てからも必ず必要になる力です。

### 3. 「選択肢」を増やすため

「今やっている勉強が将来何の役に立つのか」と疑問に思うこともあるかもしれませんが、**知識は「可能性の扉」を開ける鍵**です。授業をきっかけに「おもしろい」と感じたことが、将来の職業や一生の趣味につながることは珍しくありません。そして、基礎学力があることで、進学や就職の際に自分の意志で進路を選べるようになります。学んでいないことは、選択肢にすら入りません。授業を大切にすることは、**「未来の自分へのプレゼント」**と言い換えることもできます。

このように、授業は本当に大切なものです。自分自身が真剣に授業に臨むことはもちろんですが、本気で真剣に授業に臨んでいる人の邪魔をしていませんか？先生方が真剣に話しているのに、私語をしたり、関係ないことで騒いだり、違うことを考えたりしていませんか。本気で授業を受けている人の**『学ぶ権利』を奪う権利は誰にもありません**。どうか、今しかできないこと、今しか学べないことを大切にしながら、学校生活を存分に楽しんでほしいと願っています。

野田中学校のみんなならきっと大丈夫だと信じています。頑張ってください。